



健康づくりをエンターテインメントへ ～行動変容促進プログラム「健診戦」～

受賞者

株式会社博報堂DYホールディングス（東京都港区）

取組アクション



背景・概要

一年に一度、必ず訪れる「定期健康診断」に着目。社員は「忙しいのに時間を取られる」「面倒くさい」「追いかけられるから仕方なく受ける」といったように、健診を“義務的なもの”として捉えていたが、**健診を“前向きに健康改善に取り組むきっかけ”に変えること**によって、社員の行動変容を促し、こうした課題の解決を行うことを目的とした。

取組内容

●**行動変容促進プログラム「健診戦」を開発** 前年度の健診データと比較し、一人ひとりの「健康改善度」をスコア化。改善度が高い社員を表彰する仕組みと、健診結果を直感的に理解できるよう表現したWebサイトにより、社員の自発的な健康増進モチベーションを創出。産業技術総合研究所、東京大学と連携し、産官学体制で各種健康データを解析することで、健康経営におけるボトルネックの発見、損失コストの算出等を実施。

●**無関心層や有リスク者も巻き込み、意識・行動変容と健康改善を実現** 1,710名（社員の約40%）が参加（同年度内に実施した健康施策の中で、参加率が最も高かった他施策と比較して1.7倍）。参加者の健康意識・行動変容した割合は65.9%（不参加者42.5%と比較し23.4ポイント高）。参加者の健康改善した人の割合は55.5%（不参加者51.3%と比較し4.2ポイント高）。有リスク者が最も多い40～50代男性が最も改善した。



◀ スタイリッシュなポスター掲出など、イメージを転換するための情報発信



◀ 健診結果をわかりやすく表現した結果発表サイト